



余養だよい

令和6年3月5日
第4号(192通巻号)
北海道余市養護学校発行

一年を振り返って

校長 柏 木 拓 也

令和5年度も残りわずかとなりました。保護者の皆様、地域や関係機関の皆様には、本校の教育活動の推進・充実に御理解と御協力をいただき、心からお礼申し上げます。

昨年5月に、コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、感染症の対策を十分にとりながら、コロナ渦ではなかなかできなかった学習活動が徐々に可能となる場面がありました。さらには、コロナ渦で実践を積み重ねてきた ICT を利活用した学習方法も併用し、より充実した学びにつながったものと思います。

先日、保護者の皆様には、本校の学校評価についてご協力をいただきましたが、私たち教職員も同様に学校評価を行なっています。「学校は、小学部段階から卒業後の生活を見据え、キャリア教育の視点による教育活動を充実させた。」については、保護者の皆様からは教職員よりも高い評価をいただいています。逆に「学校は、地域と連携した魅力ある学びの場の充実に努めた。」では、保護者様よりも教職員が高い評価をしています。評価の逆転の要因は様々あると思いますが、一つには私たちの教育活動に関する情報発信や共有が少なかったと感じます。どの学部も一貫性や系統性を重視した学習に取り組み、卒業後の進路先を見据えた「つながり」を重視した内容で構成しています。今後も、保護者様のご意見をいただきながら、学習の充実と、培ってきた力を、卒業後にそれぞれの場で自分らしく発揮してもらえよう努めて参ります。

また、2年目を迎えた学校運営協議会のほか、地域の方々、そして保護者の皆様のご理解とお力添えにより、地域の人材や資源を活用した教育活動の充実が図られました。特に保護者の皆様と「子ども達と地域で学び合う活動」については、各学部で特色ある取組がなされ、次年度以降もその活動の広がりに期待がされるところです。

最後に、小・中学部、高等部卒業生の皆さんはもちろん、在学生の皆さんは、この一年間、それぞれの学びを深め積み重ねてきました。その姿は、とてもたくましく、心強さを感じています。そして、皆さんのこれまでの努力と頑張りに対して、心より敬意を表します。

またそれを支えてくださった保護者の皆様はじめ地域・関係者の皆様には心からお礼を申し上げます。「ありがとうございました」

そして、卒業生の皆様、保護者の皆様「ご卒業おめでとうございます」

～余市養護学校「いじめ認知」状況のお知らせ～

令和5年10月～令和6年2月 本校におけるいじめの認知はありません。

生徒指導主事

小学部

～小学部の1年を振り返って～

4人の新一年生を迎え、児童のみなさんの元気な声が校舎内に響き渡り、活発に活動する姿が見られました。コロナ禍で制限のあった学習が再開し、5年生は宿泊研修、6年生は見学旅行を実施し、集団行動を通して社会経験を広げ、楽しい思い出を残すことができました。また、「子どもたちと地域で学び合う学習」では、1～3年生のりんご狩り、6年生のまち探検・買い物学習に保護者の皆様とともに、地域資源を生かした体験的な学習を行うことができました。保護者・地域の皆様の御協力を受け、様々な経験を通して、児童一人一人が心身共に大きく成長した1年でした。次年度も、どうぞよろしくお願いいたします。小学部主事 宮本



中学部

～中学部の1年を振り返って～

今年度もいろいろなことがありました。社会見学で、自分達が袋に入れた箸を柿崎商店に納品し、実際にその箸を使って食堂で昼食を食べたこと。みつろうラップ製作を始めてから1年が経ち、今では通年の作業として取り組めていること。生徒会活動。宿泊学習、見学旅行でいろいろなことを経験し、学んだこと。体育大会や学習発表会で、練習の成果を発揮できたこと。タブレットを使ってできることや学習内容の幅が広がっていること。3年生の高等部受検。どの時間、どの場面も貴重で大事な時間であり、日々、生徒自身も達成感や自分の成長を感じていることが、周囲の人達にも伝わっていることと思います。生徒同士がとても仲良く、お互いを尊重し、高め合いながら毎日キラキラまぶしく輝いていた生徒達でした。中学部主事 鎌田



高等部

～高等部の1年を振り返って～

今年度は、23名の生徒が高等部生徒として1年間学習に取り組みました。4年ぶりの東京方面への見学旅行、初めての余市町運動公園での体育記録会、BYODによるタブレット端末を活用した学習など、今年度は、新たな取り組みとなる学習が沢山ありました。新たな学びが良い経験として積み上がり、生徒達の学びに向かう力や意欲が高まりました。今後も自ら学ぶ力を高め、予測困難な時代といわれている現代を乗り越えられる高等部を目指していきます。高等部主事 藤原



～訪問部令和5年度を振り返って～

訪問部

重点目標にある生活経験や人間関係を広げる活動に取り組みました。在宅グループでは同学年の遠足に参加したり、校外学習に行ったりしました。みどりの里グループでは少人数ですが3年ぶりに集団学習に取り組み、ゲームをしたり、歌を歌ったりしました。みどりの里学習発表会には在宅の友達も参観することもできました。それぞれの状況に応じて、少しずつ学習の広がりができてきました。来年は更に広げられるようにしていきたいです。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。感謝いたします。訪問部主事 工藤



←余市養護学校ホームページのQRになります。

ホームページにカラーのものを掲載しておりますので、そちらもご覧ください。その他、余市養護学校の活動や子どもたちの学習の様子を更新しておりますので、ぜひお立ち寄りください。